令和９年度

山形県立山辺高等学校

入 学 者 募 集 要 項



〒990－0301
山形県東村山郡山辺町大字山辺 3028
TEL　（023）664－5462（職員室）・664－5132（事務室）
FAX　（023）615－8300（職員室）・664－5545（事務室）
ホームページ　https://www.yamanobe-h.ed.jp/

Ⅰ　入学者募集

令和９年度山形県公立高等学校入学者募集についての山形県教育委員会の公告に基づき、次のとおり入学者を募集する。

Ⅱ　設置課程・学科・入学定員

課程	学科		入学定員
全日制	家庭科	食物科	40 名
		福祉科	40 名
	看護科	看護科	40 名

Ⅲ　学区

全県１学区

Ⅳ　入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

１　食物科

〇本校食物科で学ぶ理由が明確で、その実現のために積極的に学習に取り組む生徒を募集します。
〇食の分野に対する興味・関心が高く、調理師免許取得に向けて努力できる生徒を募集します。
〇食の学習を通して身に付けた知識や技術を生かし、将来は関連分野への就職、上級学校への進学を希望する生徒を募集します。
〇基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒を募集します。

２　福祉科

〇本校福祉科で学ぶ理由が明確で、介護福祉士国家資格取得に対する高い志と目標をもって学習に取り組む生徒を募集します。
〇福祉・介護の学習を通して身に付けた知識や技術を生かし、将来は福祉・介護のスペシャリストとして地域に貢献する意欲のある生徒を募集します。
〇多様な価値観を受け入れ、他者の立場に立って思いやりのある行動がとれる生徒を募集します。

３　看護科

〇５年一貫教育の本校看護科で学ぶ理由が明確で、看護に対する興味・関心と探究心をもって自ら学習に取り組む生徒を募集します。
〇将来は看護職として社会的な役割を担い、地域に貢献する意欲のある生徒を募集します。
〇多様な価値観を受け入れ、他者の立場に立って思いやりのある行動がとれる生徒を募集します。
〇看護職を目指す者として、生活や健康を自己管理できる生徒を募集します。

Ⅴ　前期（特色）選抜

１　志　　願

⑴　志　願　資　格

①　令和９年３月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業する見込みの者、若しくは中等教育学校の前期課程を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者のうち、⑵の出願要件を満たす者。

②　合格した場合は、入学が確約できる者。

⑵　出　願　要　件

①　家庭科（食物科）

以下のアからウの要件をすべて満たす者

ア　キャリア形成に係る要件

食に対して興味・関心が高く、学習意欲が旺盛で、調理師の免許を取得し、食に関わる職業を目指す者

イ　成績評定に係る要件

評定合計が 27 以上の者

ウ　特別活動等に係る要件

次のいずれかに該当する者

(ｱ)　生徒会活動、学級活動、または部活動の中心的存在として、活動を行った者

(ｲ)　校外主催またはそれに準じるボランティア活動に自らの意思で意欲的に取り組み、活動を行った者

(ｳ)　スポーツ活動、文化活動等（部活動を含む）において地区大会以上で入賞や入選等の優秀な成績を収めた者

②　家庭科（福祉科）

以下のアからウの要件をすべて満たす者

ア　キャリア形成に係る要件

福祉に対して興味・関心が高く、学習意欲が旺盛で、介護福祉士の資格を取得し、福祉に関わる職業を目指す者

イ　成績評定に係る要件

評定合計が 27 以上の者

ウ　特別活動等に係る要件

次のいずれかに該当する者

(ｱ)　生徒会活動、学級活動、または部活動の中心的存在として、活動を行った者

(ｲ)　校外主催またはそれに準じるボランティア活動に自らの意思で意欲的に取り組み、活動を行った者

(ｳ)　スポーツ活動、文化活動等（部活動を含む）において地区大会以上で入賞や入選等の優秀な成績を収めた者

③　看護科

以下のアからウの要件をすべて満たす者

ア　キャリア形成に係る要件

看護に対して興味・関心が高く、学習意欲が旺盛で、看護師の資格を取得し、医療に関わる職業を目指す者

イ　成績評定に係る要件

評定合計が 27 以上の者

ウ　特別活動等に係る要件

次のいずれかに該当する者

(ｱ) 生徒会活動、学級活動、または部活動の中心的存在として、活動を行った者
(ｲ) 校外主催またはそれに準じるボランティア活動に自らの意思で意欲的に取り組み、活動を行った者
(ｳ) スポーツ活動、文化活動等（部活動を含む）において地区大会以上で入賞や入選等の優秀な成績を収めた者

⑶ 通 学 区 域　　全県１学区

⑷ 募集する学科と人員　　食物科、福祉科、看護科の学科ごと、入学定員の 50%以内とする。

⑸ 志 願 制 限

① 志願は、１人１学科とする。

② 前期（特色）選抜と中高一貫教育における連携型入学者選抜との併願はできないものとする。

⑹ 学 区 外 志 願

県外から一家転住等の理由により本校を志願する場合は、「令和９年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」（山形県教育委員会）によるものとする。

山形県教育委員会「令和９年度入学者選抜情報」
https://www.pref.yamagata.jp/700013/koko/r9nyuugakusyasennbatsu.html

⑺ 進 路 等 相 談

中学校長は、必要がある場合は、令和８年 12 月 14 日（月）17 時までに、本校校長に健康及び身体の状況、希望学科、進路希望等について相談を行うことができる。

⑻ 出　　願

① 出願に必要な手続

ア 山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより出願情報の登録を行い、入学者選抜手数料として、2,200 円を納付する。

イ 中学校長は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出すること。

② 個別に必要な書類

ア 自己申告書

(ｱ) 進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

(ｲ) 用紙は本校ホームページからダウンロードして使用すること。

③ 志願受付期間　　令和９年１月４日（月）から１月７日（木）12 時まで

２ 検　　査

志願者について、次により検査を行う。

⑴ 期　　日　令和９年１月 19 日（火）

⑵ 検査会場　山辺高等学校

⑶ 集合時刻　午前８時 20 分までに、本校検査室に集合すること。
開場時刻は午前７時 50 分とする。

⑷ 検 査 室　受検者の検査室は、当日掲示によって連絡する。

⑸ 選 抜 規 準

Ａ調査書（学習の記録）【30%】、Ｂ調査書（「学習の記録」以外）【20%】、
Ｃ個人面接【30%】、Ｄ作文【20%】

⑹ 検査内容

①面　　接

ア 面接の方法

(ｱ) 個人面接

(ｲ) 一人 15 分程度

イ　評 価 の 観 点

(ｱ)　目的意識　　(ｲ)　学科の特性の理解　　(ｳ)　姿勢　　(ｴ)　態度

(ｵ)　コミュニケーション能力

ウ　評 価 の 段 階　　ＡＢＣＤＥ（５段階）

②作　　文

ア　作文の方法

(ｱ)　作文の字数　600 字以内

(ｲ)　作文の時間　40 分

イ　評価の観点

(ｱ)　内容　　(ｲ)　文章の構成及び書写・表記

ウ　評価の段階　　ＡＢＣＤＥ（５段階）

⑺　携 帯 品　　受検票、筆記用具、上履き

【注　意】

ア　芯の濃さは２Ｂ、Ｂ、ＨＢとし、シャープペンシルの芯の太さは 0．5㎜ 以上とする。

イ　下記のものを持参してはならない。

・公式や法則等の書いてある筆記用具

・計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物

ウ　連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用してはならない。

エ　受検票は、令和９年１月 13 日（水）から１月 19 日（火）までに山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムから取得し、Ａ４判用紙に印刷すること。

⑻　そ の 他

①　検査会場の下見は実施しない。

②　面接の終了時刻及び昼食の要不要については、別途山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより中学校および志願者に連絡する。

３　選　　抜

⑴　選抜は、調査書情報、検査の結果を総合して行うものとする。

⑵　選抜の結果は、令和９年１月 28 日（木）16 時に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより通知するものとする。ただし、合格者の発表は、令和９年３月 17 日（水）に行う。

４　後期（一般）選抜への志願

前期（特色）選抜で選抜に漏れた者で、後期（一般）選抜を志願する者は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムで新たに後期（一般）選抜の志願情報の登録が必要となる。

なお、入学者選抜手数料の納付については、「令和９年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」（山形県教育委員会）によるものとする。

山形県教育委員会「令和９年度入学者選抜情報」

https://www.pref.yamagata.jp/700013/koko/r9nyuugakusyasennbatsu.html

Ⅵ　後期（一般）選抜

１　志　　願

⑴　志 願 資 格

①　令和９年３月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で令和９年度前期（特色）選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合

格内定していない者。

② 中学校を卒業した者。

③ 学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 95 条の各号のいずれかに該当する者。

⑵ 通 学 区 域　　全県１学区

⑶ 募 集 人 員

募集人員は、各学科の入学定員から前期（特色）選抜合格内定者の数を減じた数とする。

⑷ 志 願 制 限

志願する学科以外に、第２志望・第３志望まで認める。

⑸ 学 区 外 志 願

① 県外からの一家転住等の理由による志願

② 国外からの志願

上記①②については「令和９年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」(山形県教育委員会)によるものとする。

山形県教育委員会「令和９年度入学者選抜情報」

https://www.pref.yamagata.jp/700013/koko/r9nyuugakusyasennbatsu.html

⑹ 進 路 等 相 談

中学校長及び特別支援学校長は、入学者選抜にあたって特別な配慮等、必要がある場合は、令和９年１月 29 日（金）17 時までに本校校長に、健康及び身体の状況、希望学科、進路希望等について相談を行うことができる。

⑺ 出　　願

① 出願に必要な手続

ア 山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより出願情報の登録を行い、入学者選抜手数料として 2,200 円を納付する。

イ 中学校長は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出すること。

②個別に必要な書類

ア 自己申告書

(ｱ) 進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

(ｲ) 用紙は本校ホームページからダウンロードして使用すること。

イ 在籍高等学校長の志願承諾書

高等学校に在籍のまま志願する場合は、出願の際に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムで添付ファイルとして提出すること。

③ 志願受付期間　　令和９年２月 17 日（水）から２月 22 日（月）12 時

２ 学 力 検 査 等

⑴ 検査日時・検査教科　　令和９年３月７日（日）

時間	教　科	時間	教　科
８：５０～　９：４０	国　語	１２：５０～１３：４０	理　科
１０：００～１０：５０	数　学	１４：００～１４：５０ (14:00 から約 10 分間は リスニングテスト)	外国語 （英語）
１１：１０～１２：００	社　会		

⑵ 検 査 会 場　山辺高等学校

⑶ 集 合 時 刻　午前８時 20 分までに、本校学力検査控室に集合すること。

開場時刻　午前７時 50 分

⑷ 検　査　室　受検者の学力検査室及び学力検査控室は当日掲示によって連絡する。

⑸　検査教科の配点　国語、社会、数学、理科、外国語（英語）　各 100 点

⑹　携　　帯　　品　受検票、上履き・昼食、以下に示した筆記用具

鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、定規（三角・直定規のいずれでもよい）、コンパス、鉛筆削り。下敷は使用不可

【注　意】

ア　芯の濃さは２Ｂ、Ｂ、ＨＢとし、シャープペンシルの芯の太さは 0. 5㎜ 以上とする。

イ　下記のものを持参してはならない。

・分度器又は分度器のついた定規

・公式や法則等の書いてある筆記用具

・計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物

ウ　連絡手段として持参した携帯電話・スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用してはならない。

エ　受検票

志願者は顔写真付きの受検票を令和９年２月 26 日（金）から３月７日(日)までに山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムから取得し、Ａ４判用紙に印刷すること。

⑺　そ の 他　　①　検査会場の下見は実施しない。

３　選　　抜

⑴　選抜の方法

ア　選抜は、学力の総合段階及び調査書中の記載事項を主な資料として行う。

イ　調査書中の第３学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率は、４：６とする。

⑵　国立諸学校に合格した志願者の取扱い

在籍又は出身中学校長から、国立諸学校に合格し入学する旨報告のあった志願者については選抜から除外する。

⑶　合格発表

合格者の発表は、令和９年３月 17 日（水）16 時に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより行う。

４　個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより行う。個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望者は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムで出願の手続きをする際に、個人情報の提供を「希望する」と選択すること。

５　追　　検　　査

⑴　対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、３月７日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

①　インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。

②　真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

⑵　受検の手続

①　追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。

イ 上記⑴①の場合、医師の診断書を、上記⑴②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで在籍又は出身中学校長に提出する。

②　追検査の内容及び日時等

ア 学力検査について

内容は上記「２　学力検査等」に準ずる。

イ 検査日時　　令和９年３月 12 日（金）学力検査（時間は本検査に同じ）
ウ 検査会場　　山辺高等学校

③ 追検査の選抜における取扱い
追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

Ⅶ 諸経費等の概要（令和８年度実績）

１ 入　学　料　　5,650 円（山形県収入証紙で納入）
２ 授　業　料　　118,800 円（年額）
※就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。
３ 諸会費・諸経費・諸積立金　96,960 円（年額）
４ 学年共通経費・学科別経費　　食物科　117,240 円、福祉科　123,010 円、看護科　66,140 円
５ そ　の　他（個人で購入するもの）
⑴ 制服　スカートスタイル　84,700 円、スラックススタイル　72,930 円
⑵ 体操服・シューズ等　22,315 円
⑶ 教科書　食物科　21,668 円、　福祉科　23,094 円、　看護科　55,361 円
※看護科は準教科書代含む
６ 令和９年度入学者からの生徒１人１台端末の購入について
県立高等学校においては、令和９年度入学者より、学習用端末がこれまでの公費貸与から「保護者負担（自己所有方式）」へと移行することとなりました。
これに伴い、別途、生徒１人１台端末の購入費用（上限 77,000 円（税込））が必要となります。
端末の種類や購入金額、購入方法等の詳細な案内につきましては、販売業者決定後、合格者説明会（３月下旬）等でご案内します。

Ⅷ 寄　宿　舎（校地内）

本校には遠隔地の生徒のために寄宿舎（女子寮）がある。寮の経費は、入寮費 6,000 円、寮費月額 38,000 円（令和８年度実績）である。令和９年度入寮可能な人数は、定員の関係で 25 名程度となる。入寮の手続きについては合格通知書に同封するが、入寮希望者が多く定員を超えた場合には、通学事情等を考慮に入れ、入寮者を決定する。

Ⅸ そ　の　他

１ 合格者説明会は、令和９年３月 25 日（木）午前の予定である。提出物に係る書類等については、合格発表後に郵送する。
２ 不明の点があれば、直接本校に問い合わせること。
電話（023）664－5462（職員室）教務課

【教育課程表】

教育課程早見表(現行ベース)

食物科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	生活産業基礎	生活産業情報		調理			食品		現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ			科学と人間生活		体育			芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			家庭基礎		HR
2年	生活産業基礎	食文化		調理						栄養		食品衛生		公衆衛生		論理国語		地理総合		数学発展α		化学基礎生物基礎		体育		芸術Ⅱ		英語コミュニケーションⅡ		HR
3年	課題研究			調理				栄養		食品衛生		公衆衛生	総合調理実習			化学/食品開発				論理国語		歴史総合		数学発展β/政治・経済		体育		英語コミュニケーションⅡ		HR

福祉科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	社会福祉基礎				生活支援技術		介護総合演習	介護実習	こころとからだの理解	福祉情報		現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ			科学と人間生活		体育		芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ		家庭基礎		HR		
2年	介護福祉基礎		コミュニケーション技術		生活支援技術			介護過程		介護総合演習		介護実習					こころとからだの理解			論理国語		地理総合		数学発展α		化学基礎生物基礎		体育		英語コミュニケーションⅡ		HR	
3年	介護福祉基礎			生活支援技術				介護過程		介護総合演習		介護実習						こころとからだの理解			論理国語		歴史総合		数学発展β/政治・経済		体育		英語コミュニケーションⅡ		HR	

看護科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
1年	基礎看護				コミュニケーション	人体の構造と機能	在宅看護	看護臨地実習	看護情報		現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ			科学と人間生活		体育			英語コミュニケーションⅠ			家庭基礎		HR											
2年	基礎看護			人体の構造と機能			疾病の成り立ちと回復の促進	成人看護	老年看護	看護臨地実習			論理国語		地理総合		数学Ⅱ		数学A		生物基礎		体育		芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅡ		HR											
3年	基礎看護	成人看護	人体の構造と機能		疾病の成り立ちと回復の促進	健康支援と社会保障制度	母性看護	小児看護	看護臨地実習							論理国語		歴史総合		政治・経済		数学Ⅱ		化学基礎		体育		英語コミュニケーションⅡ		HR									
専1	解剖生理学	生化学(含栄養)	病理学	疾病論			薬理学	基礎看護学概論	基礎看護学方法論Ⅰ	基礎看護学方法論Ⅱ		地域在宅看護論概論	地域在宅看護方法論Ⅰ			成人看護学方法論Ⅰ		老年看護学方法論Ⅰ		小児看護学方法論Ⅰ		母性看護学方法論Ⅰ		精神看護学概論	精神看護学方法論Ⅰ			看護の統合と実践Ⅰ		成人看護学		老年看護学 小児看護学 母性看護学 在宅看護論	看護の統合と実践	統計学	情報科学	心理学	小論文	教育学	人間関係論	英語	保健体育	HR
専2	疾病論	関係法規	社会福祉	医療総論	基礎看護学方法論Ⅲ	地域在宅看護方法論Ⅱ		成人看護学方法論Ⅱ	老年看護学方法論Ⅱ	母性看護学方法論Ⅱ	小児看護学方法論Ⅱ	精神看護学方法論Ⅱ	看護の統合と実践Ⅱ	成人看護学	老年看護学 小児看護学 母性看護学 在宅看護論	老年看護学 小児看護学 母性看護学 在宅看護論	老年看護学 小児看護学 母性看護学 在宅看護論	精神看護学	看護の統合と実践	社会学	英語	HR																			